

(お知らせ)

令和5年6月3日
防衛省

日中防衛相会談について

令和5年6月3日、17時20分(現地時間)から約40分間、第20回I I S Sアジア安全保障会議(シャングリラ会合)出席のためシンガポールを訪問中の浜田防衛大臣は、李尚福・中国国務委員兼国防部長との会談を行ったところ、概要以下のとおり。

- 1 浜田大臣から、日中間には、安全保障上の多くの懸念があるからこそ、日中防衛当局間で率直な議論を重ねることが重要である旨述べ、李国防部長からも同様の考えが示されました。
- 2 地域情勢について、浜田大臣から、尖閣諸島を含む東シナ海情勢及び南シナ海情勢等について、深刻な懸念を改めて表明しました。また、中露が我が国周辺で軍事的な共同行動を継続していることへの重大な懸念を表明しました。さらに、台湾海峡の平和と安定の重要性について、改めて強調しました。
- 3 このほか、浜田大臣から、先日、北朝鮮が弾道ミサイル技術を使用した発射を強行したことを強く非難しました。
- 4 日中防衛当局間の意思疎通に関し、両大臣は、本年5月に運用を開始した「日中防衛当局間ホットライン」について、今後、適切かつ確実に運用していくことを改めて確認したほか、今後も対話や交流を推進していくことで一致しました。